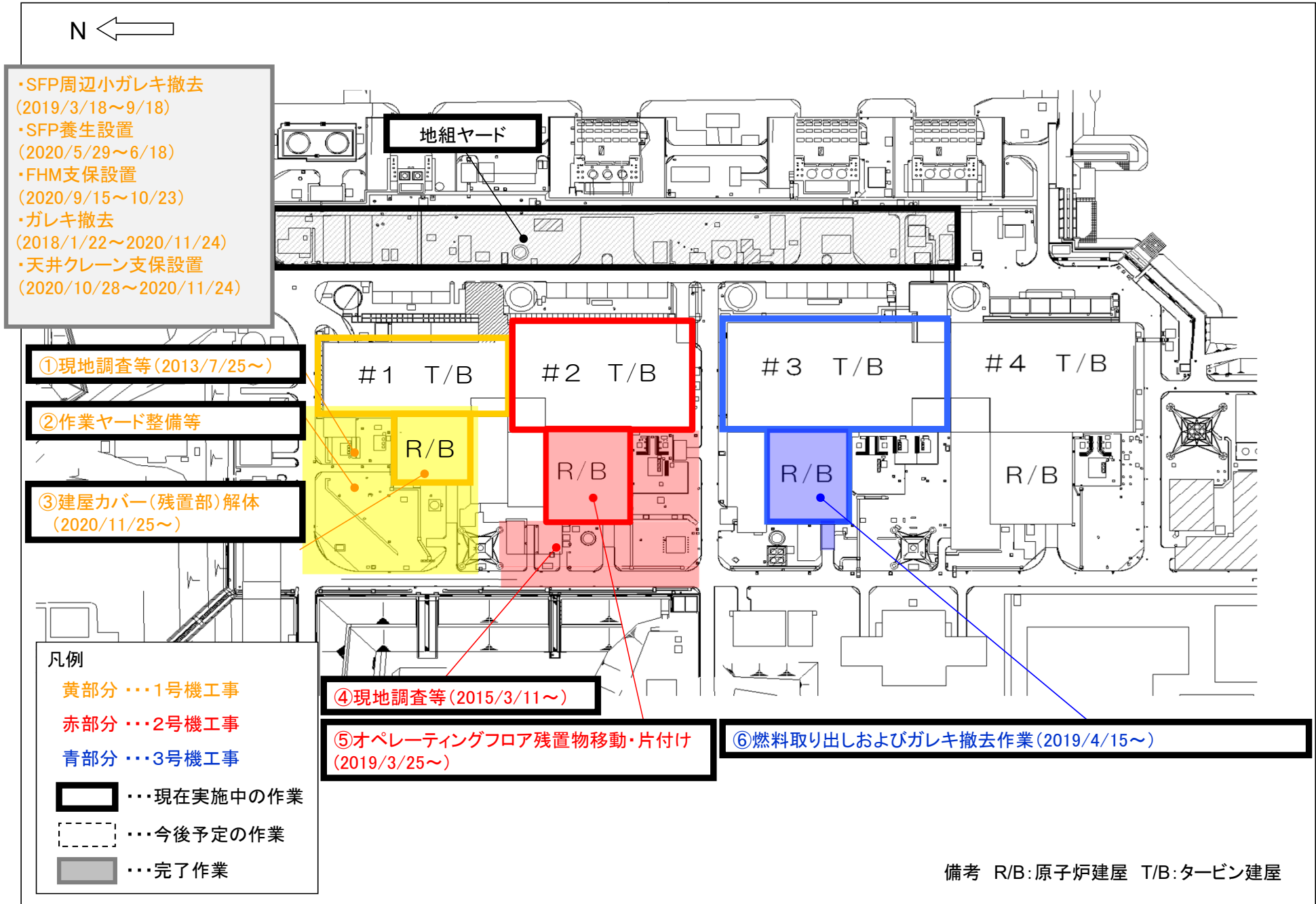


分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	1月				2月				3月				4月				5月				備考
				17	24	31	7	14	21	28	7	14	21	28	7	14	21	28	5	12	19	26		
使用済燃料プール対策	カバ	燃料取り出し用カバーの詳細設計の検討 原子炉建屋上部のガレキの撤去 燃料取り出し用カバーの設置工事	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料取り出し方法の基本検討</li> <li>現地調査等</li> <li>作業ヤード整備</li> <li>ガレキ撤去</li> <li>SFP周辺小ガレキ撤去</li> <li>FHM下部支障物撤去</li> <li>SFPゲートカバー設置</li> <li>SFP養生設置</li> <li>FHM支保設置</li> <li>天井クレーン支保設置</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料取り出し方法の基本検討</li> <li>現地調査等</li> <li>作業ヤード整備</li> <li>建屋カバー(残置部)解体</li> </ul>	検討・設計	燃料取り出し設備、大型カバーの検討・設計																<p>【主要工程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ガレキ撤去</li> <li>ガレキ撤去：'18/1/22~20/11/24 (大型カバー設置後に再開予定)</li> <li>Xブレース撤去：'18/9/19~18/12/20</li> <li>機橋ハッチ養生：'19/1/11~19/3/6</li> <li>屋根鉄骨分断：'19/2/5~19/2/22</li> <li>SFP周辺小ガレキ撤去：'19/3/18~20/9/18</li> <li>ウェルフラグ調査：'19/7/17~19/8/26</li> <li>SFP内干渉物等調査：'19/8/2、'19/9/4~6、9/20、27</li> <li>ウェルフラグ上のH鋼撤去：'19/8/28</li> <li>FHM下部支障物撤去：'20/3/3~20/3/14</li> <li>SFPゲートカバー設置：'20/3/16~20/3/18</li> <li>SFP養生設置(準備作業含む)：'20/3/20~20/6/18</li> <li>FHM支保設置(準備作業含む)：'20/9/15~20/10/23</li> <li>天井クレーン支保設置(準備作業含む)：'20/10/28~20/11/24</li> <li>大型カバー設置</li> <li>残置カバー解体(準備作業含む)：'20/11/25~</li> </ul> <p>【規制庁関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オペレーティングフロア床下ガレキの一部撤去等 実施計画変更認可(2019/3/1)</li> </ul> <p>※○番号は、別紙配置図と対応</p>			
				検討・設計	燃料取り出し設備、燃料取り出し用構台の検討・設計																	<p>【主要工程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料取り出し計画の選択：'19/10/31</li> <li>ヤード整備工事：'15/3/11~16/11/30</li> <li>西側構台設置工事：'16/9/28~17/2/18</li> <li>前室設置工事：'17/3/3~17/5/16</li> <li>屋根保護層撤去(遠隔重機作業)：'18/1/22~18/5/11</li> <li>オペレーティングフロア西側外壁開口：'18/4/16~18/6/21</li> <li>鉄骨トラス状況確認：'18/2/28~18/3/17</li> <li>オペレーティングフロア調査：'18/6/25~18/7/18</li> <li>オペレーティングフロア残置物移動・片付け：'18/8/23~18/11/6</li> <li>オペレーティングフロア残置物移動・片付け後調査と片付け：'18/11/14~19/2/28</li> <li>西側構台設備点検：'19/2/13~19/3/26</li> <li>オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その2)：'19/3/25~19/8/27</li> <li>オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その3)：'19/9/10~20/2/25</li> <li>SFP内調査：'20/4/27~20/6/30 (調査：'20/6/10~20/6/11)</li> <li>オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その4)：'20/3/2~20/12/11</li> <li>原子炉建屋オベフロ調査：'20/12/7~21/3/10</li> </ul> <p>【規制庁関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西側外壁開口設置 実施計画変更認可(2017/12/21)</li> <li>燃料取り出し用構台 実施計画変更申請(2020/12/25)</li> <li>燃料取扱設備 実施計画変更申請(2020/12/25)</li> </ul> <p>※○番号は、別紙配置図と対応</p>		
				現場作業	①現地調査等('13/7/25~)																			
				現場作業	②作業ヤード整備等																			
現場作業	③建屋カバー(残置部)解体(準備作業等含む)																							
使用済燃料プール対策	燃料取扱設備	クレーン/燃料取扱機的设计・製作 プール内ガレキの撤去、燃料調査等	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料取り出し方法の基本検討</li> <li>現地調査等</li> <li>南側ヤード干渉物撤去</li> <li>オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その4)</li> <li>原子炉建屋オベフロ調査(準備作業等含む)</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料取り出し方法の基本検討</li> <li>現地調査等</li> <li>南側ヤード干渉物撤去</li> <li>原子炉建屋オベフロ調査</li> </ul>	検討・設計	燃料取り出し設備、大型カバーの検討・設計																<p>【主要工程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料取り出し計画の選択：2014年10月</li> <li>フル燃料取り出しに特化したプランを選択</li> <li>ガレキ撤去計画継続検討</li> <li>燃料取り出し計画の選択：'19/12/19</li> </ul>			
				検討・設計	燃料取り出し設備、燃料取り出し用構台の検討・設計																	<p>【主要工程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>燃料取り出し計画の選択：'19/10/31</li> </ul> <p>【主要工程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クレーン/燃料取扱機等設置点検</li> <li>燃料取扱設備点検：'20/3/30~20/4/26</li> <li>燃料取り出しおよびガレキ撤去作業</li> <li>訓練、ガレキ撤去：'19/3/15~2/1</li> <li>燃料取り出し：'19/4/15~</li> <li>追加訓練：'20/4/27~20/5/23</li> <li>マスターケーブル修理</li> <li>調査・修理：'20/9/3~20/10/6</li> <li>クレーン水圧ホース修理</li> <li>修理：'20/9/20~20/10/01</li> <li>クレーン主巻修理</li> <li>調査・修理：'20/11/19~20/12/19</li> </ul> <p>【規制庁関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3号機燃料取り出し、燃料の取り扱い及び構内用輸送容器 実施計画変更認可申請(2018/3/27) 一部補正(2019/2/15) 認可(3/12)</li> <li>3号機プール内小ガレキ撤去、エアモニタ、ダストモニタ 実施計画変更認可申請の一部補正(2018/4/13)、認可(6/8)</li> <li>3号機損傷・変形等燃料用輸送容器 実施計画変更認可申請(2019/8/20) 一部補正(2020/9/15) 認可(10/1)</li> <li>3号機燃料取り扱いに関する記載変更 実施計画変更認可申請(2020/9/29) 一部補正(2020/11/24) 認可(12/15)</li> </ul>		
				現場作業	⑤燃料取り出しおよびガレキ撤去作業 ガレキ撤去・燃料安全性確認																			
				現場作業	燃料取り出し																			
共用プール	燃料受け入れ		<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3号機燃料受け入れ</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3号機燃料受け入れ</li> </ul>	現場作業	3号機燃料受け入れ																<p>【主要工程】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共用プール設備点検</li> <li>クレーン点検：'20/3/30~20/4/4</li> <li>燃料取扱設備点検：'20/4/1~20/4/28</li> <li>燃料ラック取替：'20/4/20~20/5/26</li> </ul> <p>【規制庁関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共用プール損傷・変形等燃料ラック実施計画変更認可申請(2019/7/11) 実施計画変更申請の認可(2020/4/8)</li> </ul>			

# 1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



- ・SFP周辺小ガレキ撤去  
(2019/3/18~9/18)
- ・SFP養生設置  
(2020/5/29~6/18)
- ・FHM支保設置  
(2020/9/15~10/23)
- ・ガレキ撤去  
(2018/1/22~2020/11/24)
- ・天井クレーン支保設置  
(2020/10/28~2020/11/24)

①現地調査等(2013/7/25~)

②作業ヤード整備等

③建屋カバー(残置部)解体  
(2020/11/25~)

④現地調査等(2015/3/11~)

⑤オペレーティングフロア残置物移動・片付け  
(2019/3/25~)

⑥燃料取り出しおよびガレキ撤去作業(2019/4/15~)

# 2号機燃料取り出しに向けた 検討状況及び作業の進捗について

2021年2月25日

**TEPCO**

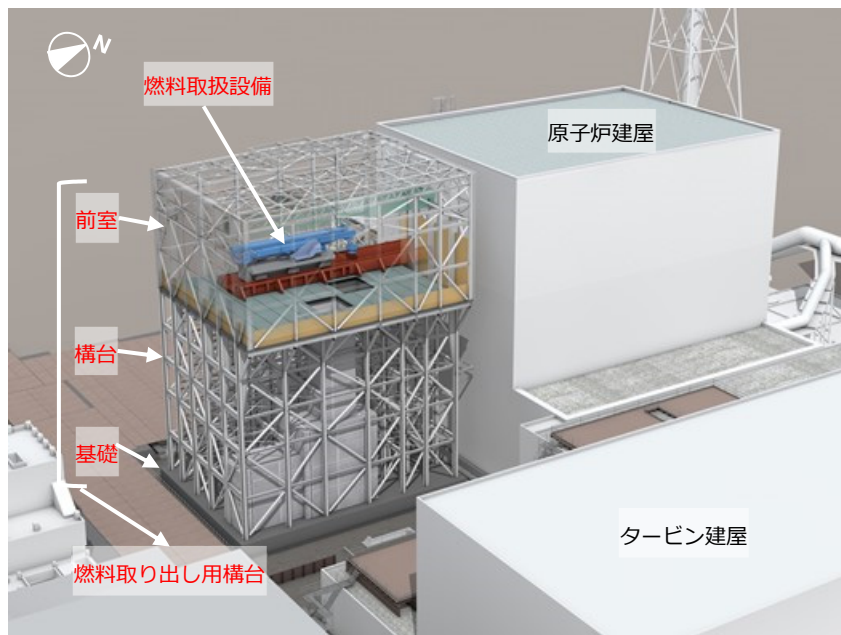
---

東京電力ホールディングス株式会社

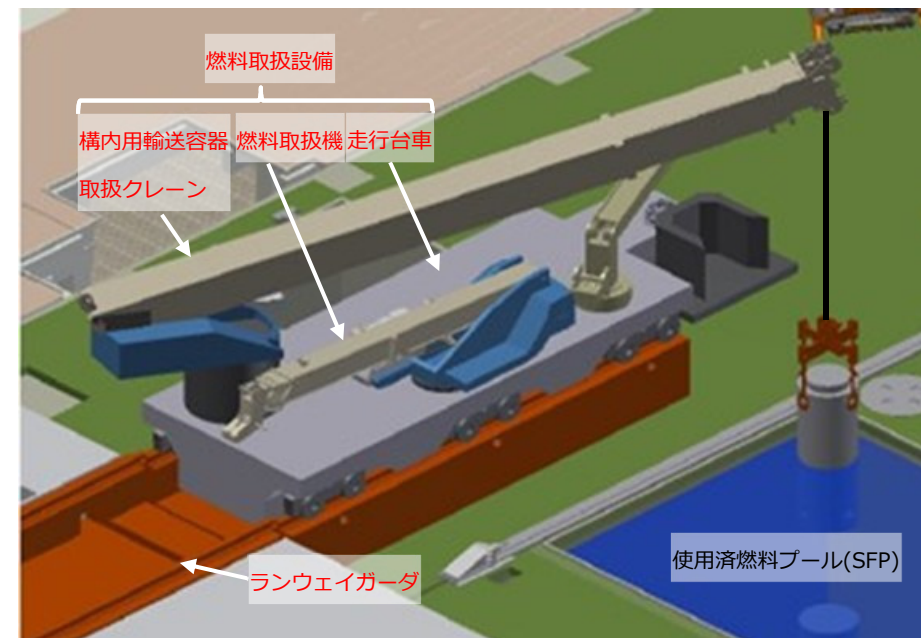
# 1. 燃料取り出し工法の概要

- 原子炉建屋上部を全面解体せず，南側に設ける燃料取り出し用構台から燃料取扱設備を出し入れすることで，燃料取り出し作業を実施。
- 原子炉建屋南側開口を小さくすることを目的として，構内用輸送容器取扱クレーン及び燃料取扱機はブーム型クレーンを採用。
- 作業員被ばくを低減することを目的として，燃料取扱設備を遠隔操作化。

赤字：新設設備



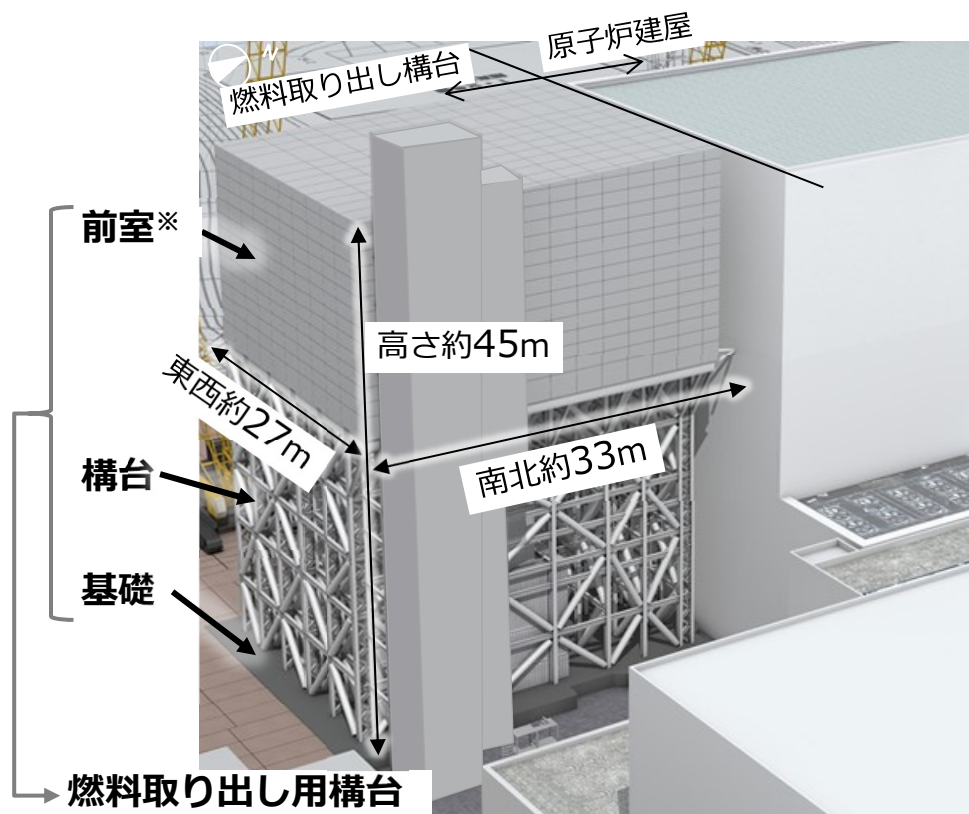
燃料取り出し用構台構成図



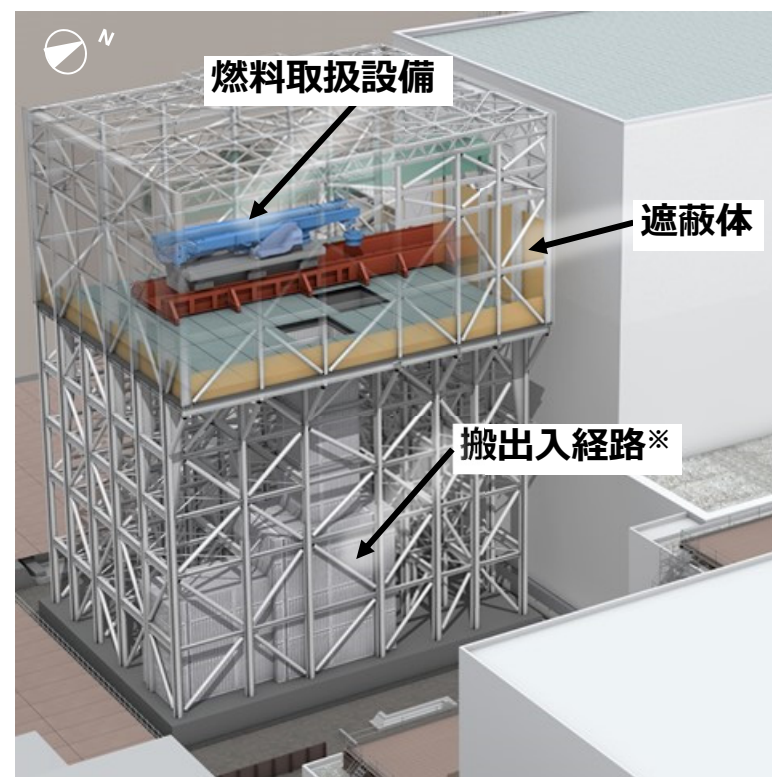
燃料取扱設備構成図

## 2 - 1. 燃料取り出し用構台について

- 原子炉建屋南側に燃料取り出し用構台(前室・構台・基礎)を設置。
  - 【燃料取扱設備を支持】コンクリート基礎に支持される鉄骨造の構造物。
  - 【作業環境を整備】燃料取り出し用構台内は、有人作業で計画しているため、前室を構成する壁に遮蔽体を設け、前室内作業時の作業員被ばくを低減。
  - 【放射性物質飛散防止】構内輸送容器取り扱いエリア(前室・搬出経路)を、金属製外装材で区画。



外観パース

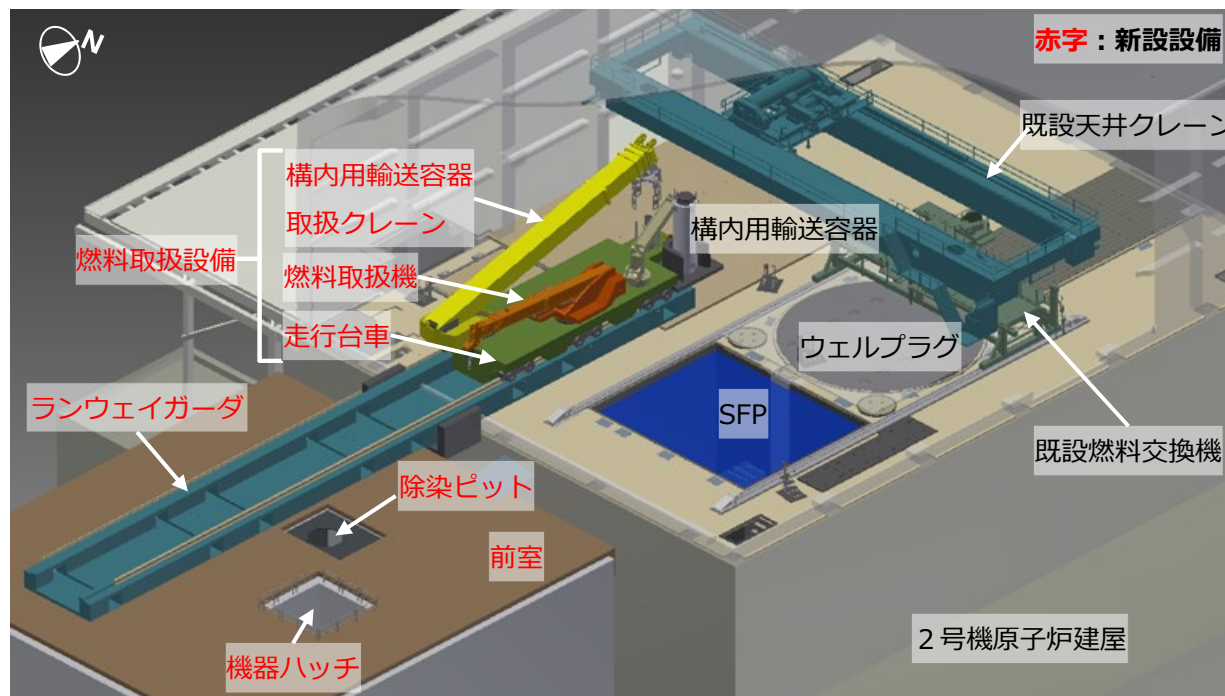


※ 前室・搬出入経路外壁：金属パネル 前室屋根：金属系折板

内観パース

## 2-2. 燃料取扱設備について

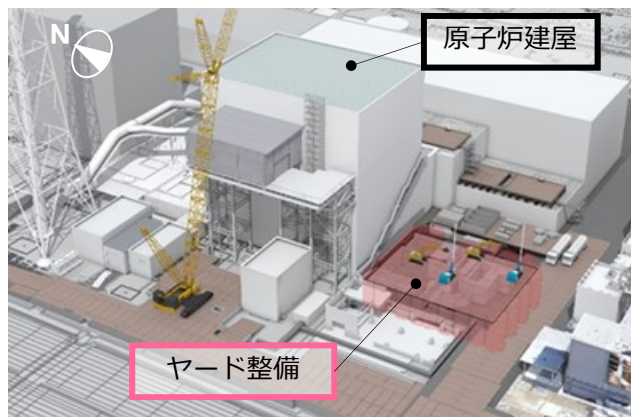
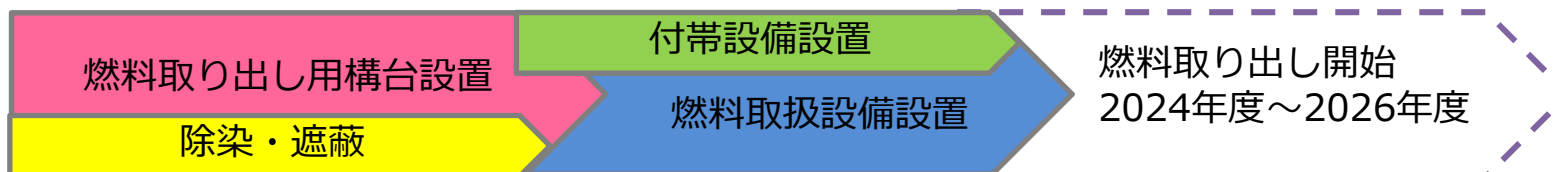
- 燃料取扱設備は、構内用輸送容器取扱クレーン／燃料取扱機／走行台車で構成する設計であり、3号機で使用した構内用輸送容器を用いる計画。
  - 既設燃料取扱機の橋型構造とは異なるブーム型クレーンを採用するため、ブームの起伏・旋回・伸縮、ワイヤの巻上・巻下の位置制御を直交座標（XYZ）で表示・制御する。
- 代表的な安全設計を以下に示す。
  - 【落下防止】 ワイヤロープ二重化により燃料及び構内用輸送容器の落下を防止。
  - 【落下防止】 動力源喪失時に燃料と構内用輸送容器を保持。
  - 【遮蔽】 燃料ラックから構内用輸送容器へ燃料を移送する際に、遮蔽水深を確保。



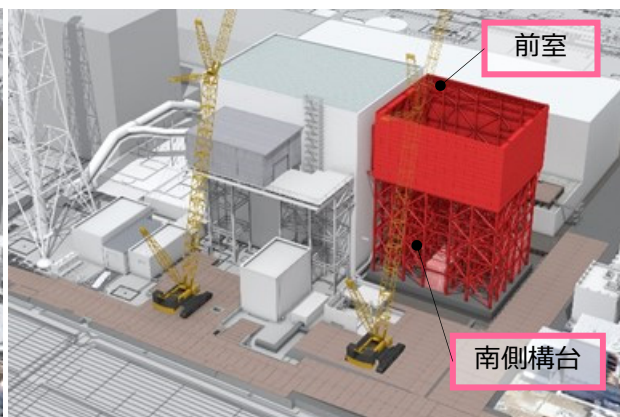
燃料取扱設備概念図

### 3. 今後の作業ステップ

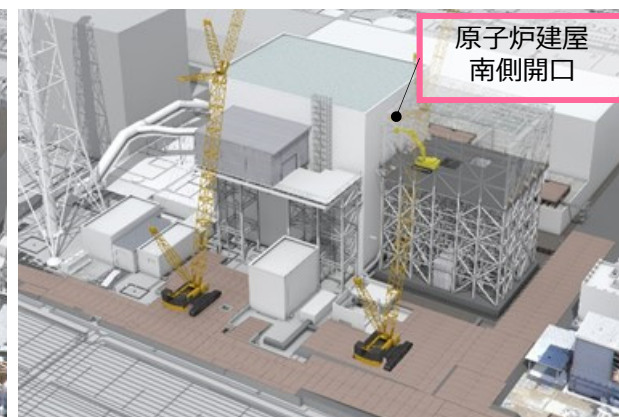
- 燃料取り出し用構台設置後，原子炉建屋南側に開口を設け，燃料取扱設備を設置する計画。



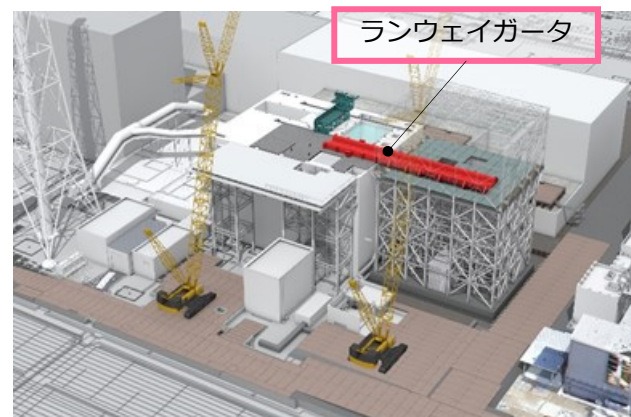
①ヤード整備・除染遮蔽



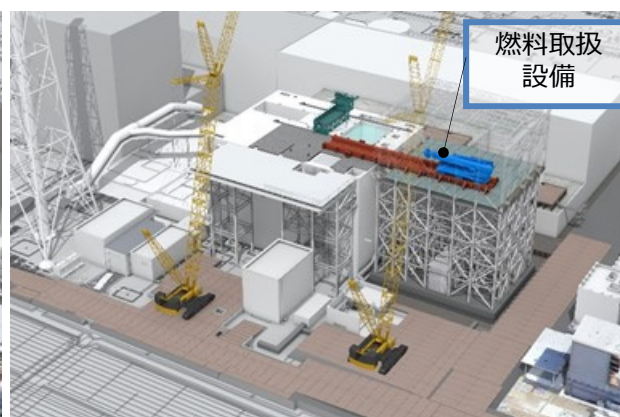
②鉄骨組立・前室外壁設置



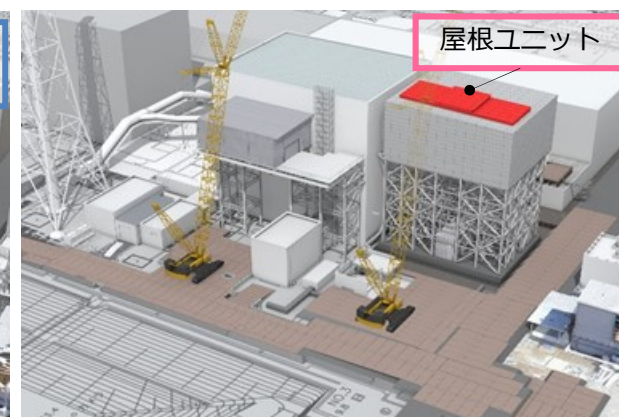
③南側開口設置



④ランウェイガータ設置



⑤燃料取扱設備設置



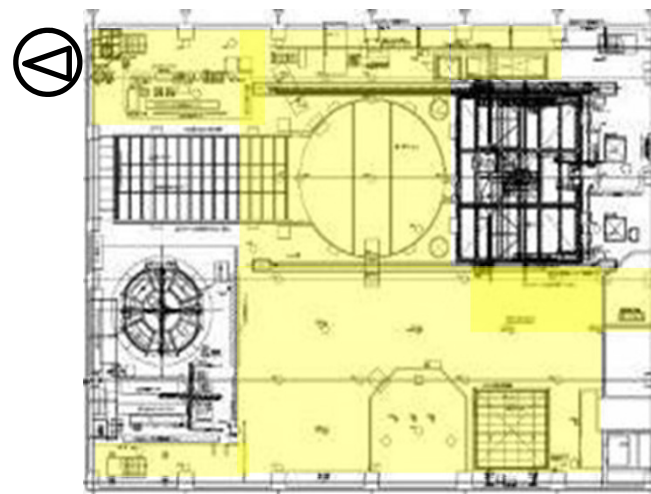
⑥前室屋根設置

## 4. オペフロ内調査について

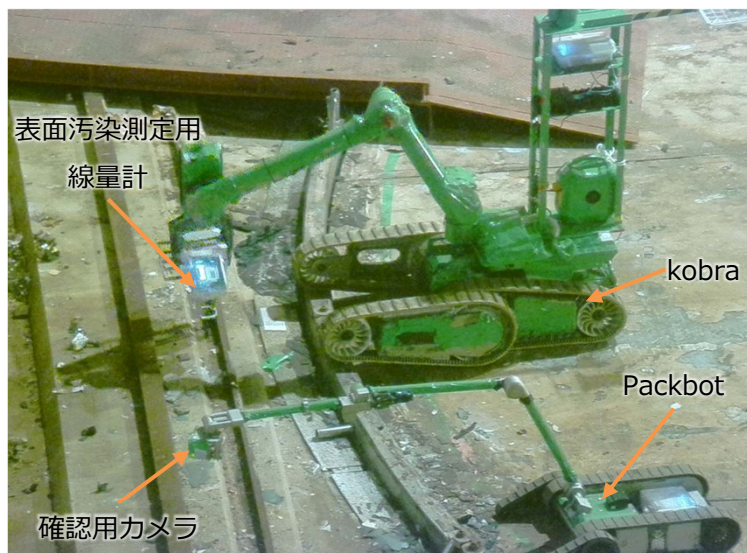
- オペフロ内の残置物撤去が2020年12月に完了し、環境が変化したことから、線量低減対策の精度向上及び更なる線量低減検討を目的として調査を実施中。

### 調査内容

- ✓ 空間線量率測定（床高さ：約1.5m）
- ✓ γカメラ撮影（オペフロ全域）
- ✓ 表面汚染測定（床面，壁面：床高さ約1.5m）



■ 今回調査範囲（壁面：約1.5mの高さを調査）



オペフロ内調査状況

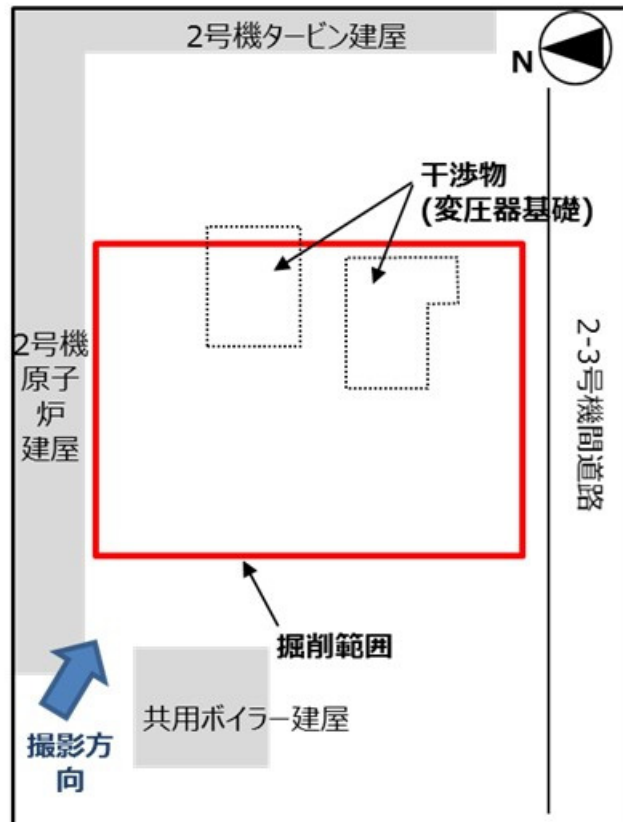
### 調査に用いる遠隔操作機器

調査に用いる遠隔操作機器			
遠隔操作機器			
	BROKK400D	Kobra	Packbot
役割	・γカメラ測定	・空間線量率測定，表面汚染測定 ・調査助勢	



## 5. ヤード整備について

- 2号機燃料取り出し用構台設置範囲の干渉物撤去を実施中。
  - ✓ 構台基礎への干渉物撤去（変圧器基礎、防油堤、地中埋設物）
  - ✓ 地盤改良範囲の掘削（汚染土の除去作業）



ヤード配置図

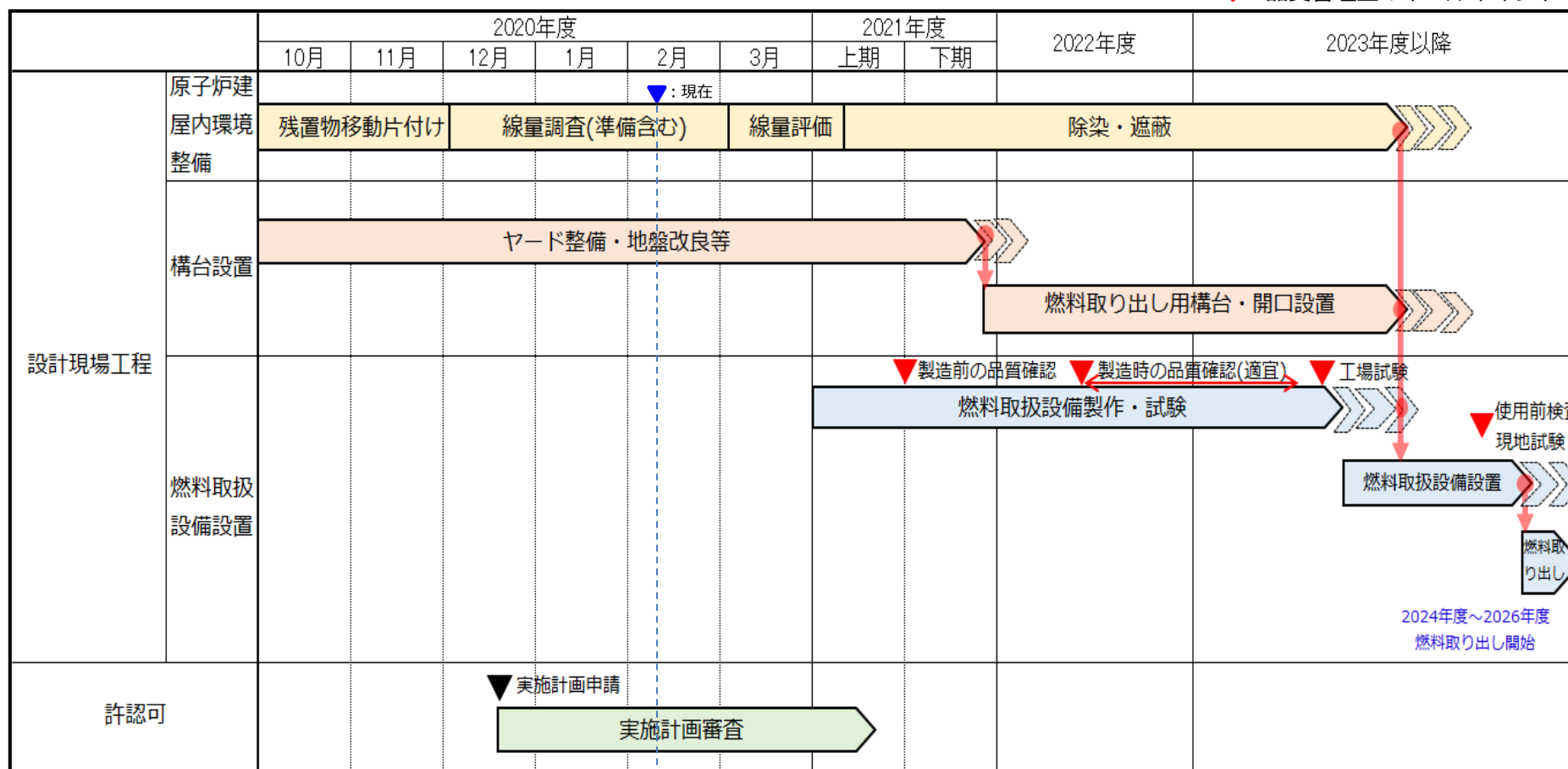


2号機原子炉建屋南側ヤード状況（撮影日：2021年1月30日）

## 6. 全体スケジュール

- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、ヤード整備・線量調査（準備含む）を実施中。今後も計画的に作業を進めていく。

▼：品質管理上のホールポイント

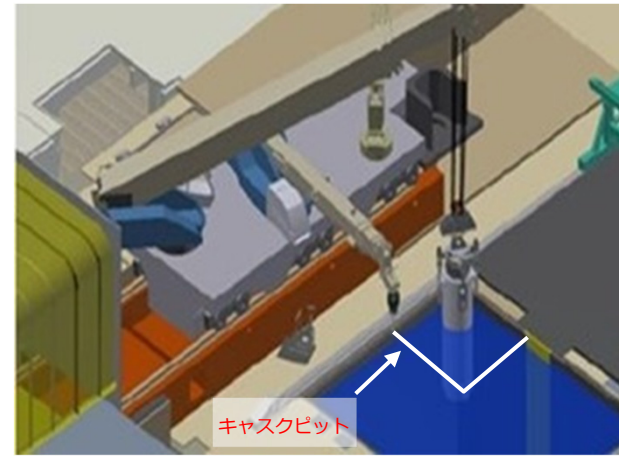
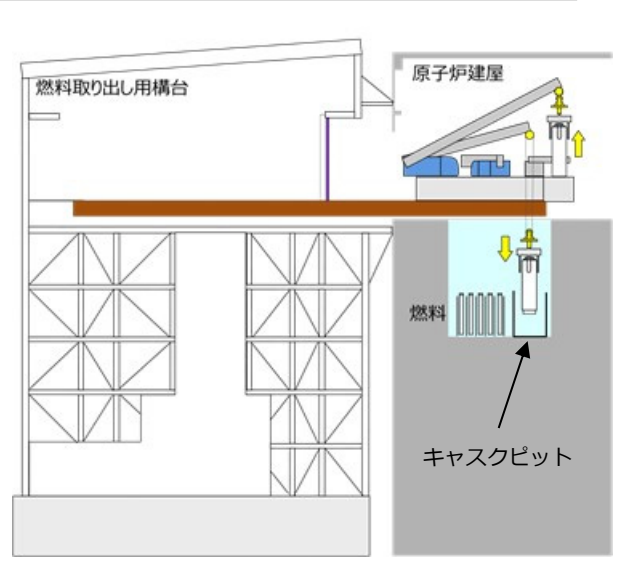
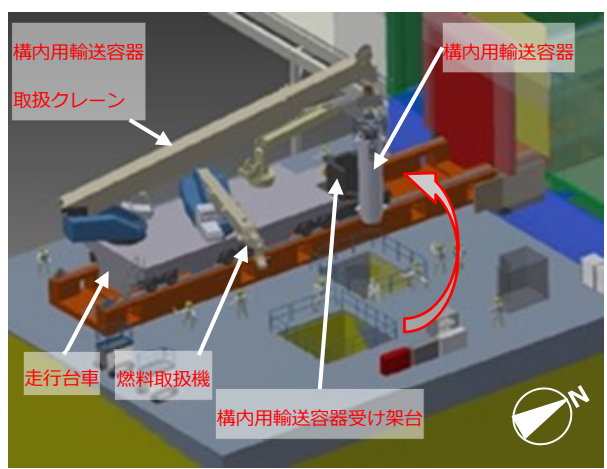
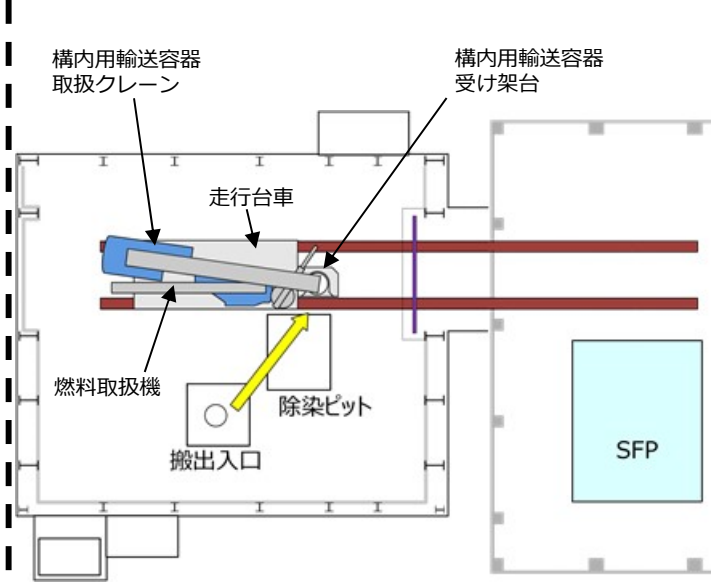
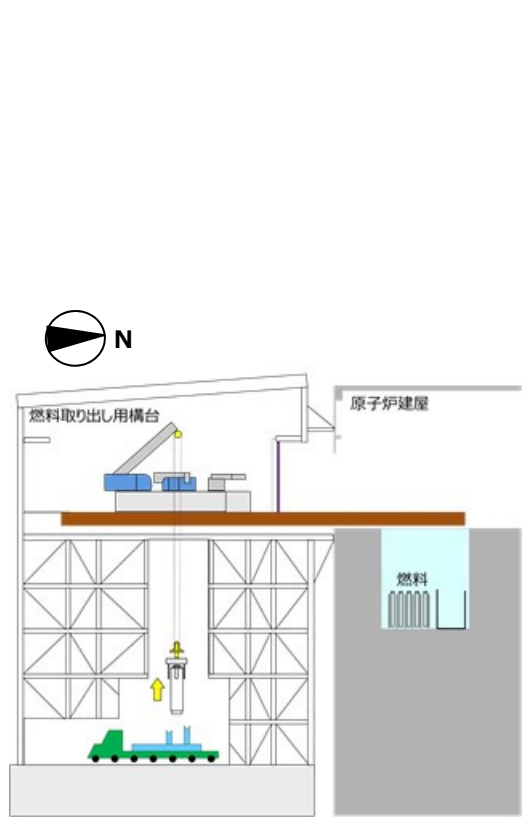


※工程の進捗により変更する可能性有

以下，參考資料

# 参考 1. 燃料取り出しの手順 (1/2)

- ① 燃料取り出し用構台に構内用輸送容器を搬入
- ② 走行台車へ構内用輸送容器を積載し、原子炉建屋内へ移動
- ③ 構内用輸送容器取扱クレーンで構内用輸送容器をキャスクピットへ移動

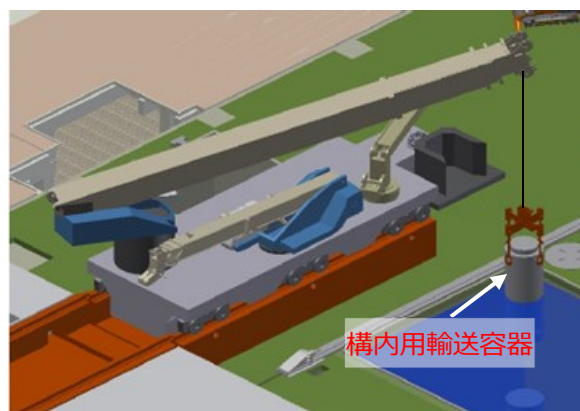
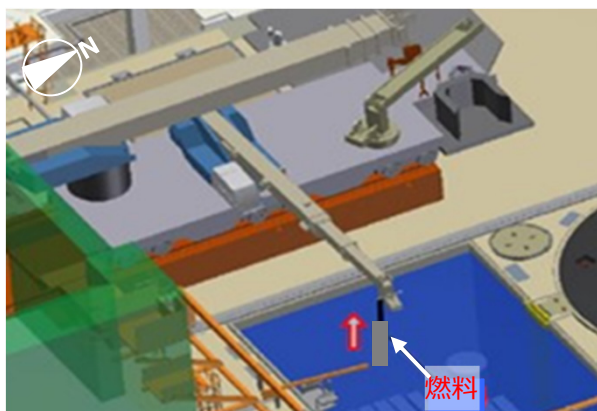
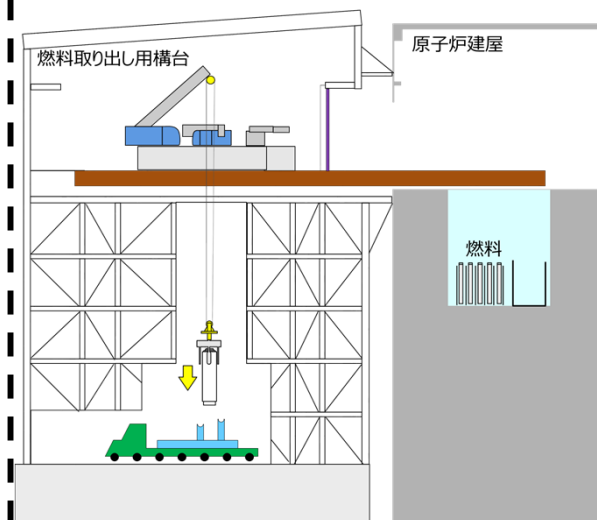
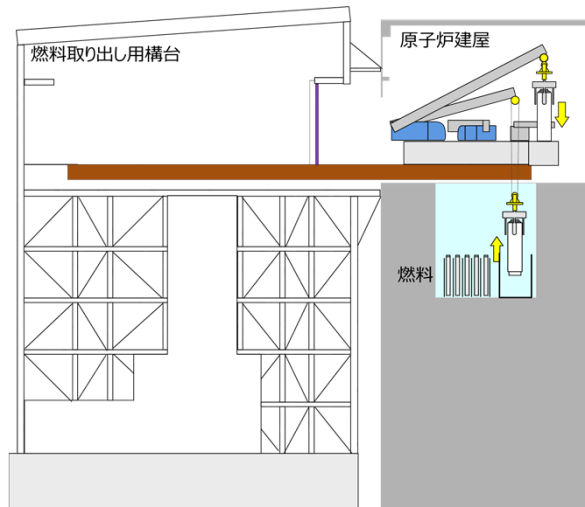
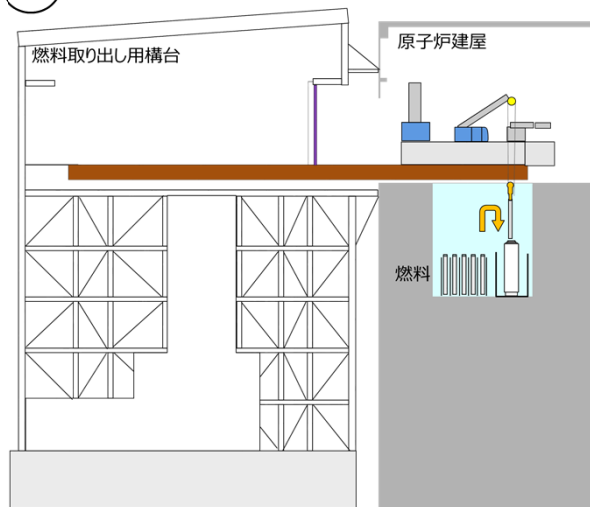


# 参考2. 燃料取り出しの手順 (2/2)

④燃料取扱機で燃料を構内用輸送容器に移動

⑤燃料が収納された構内用輸送容器を走行台車へ搭載

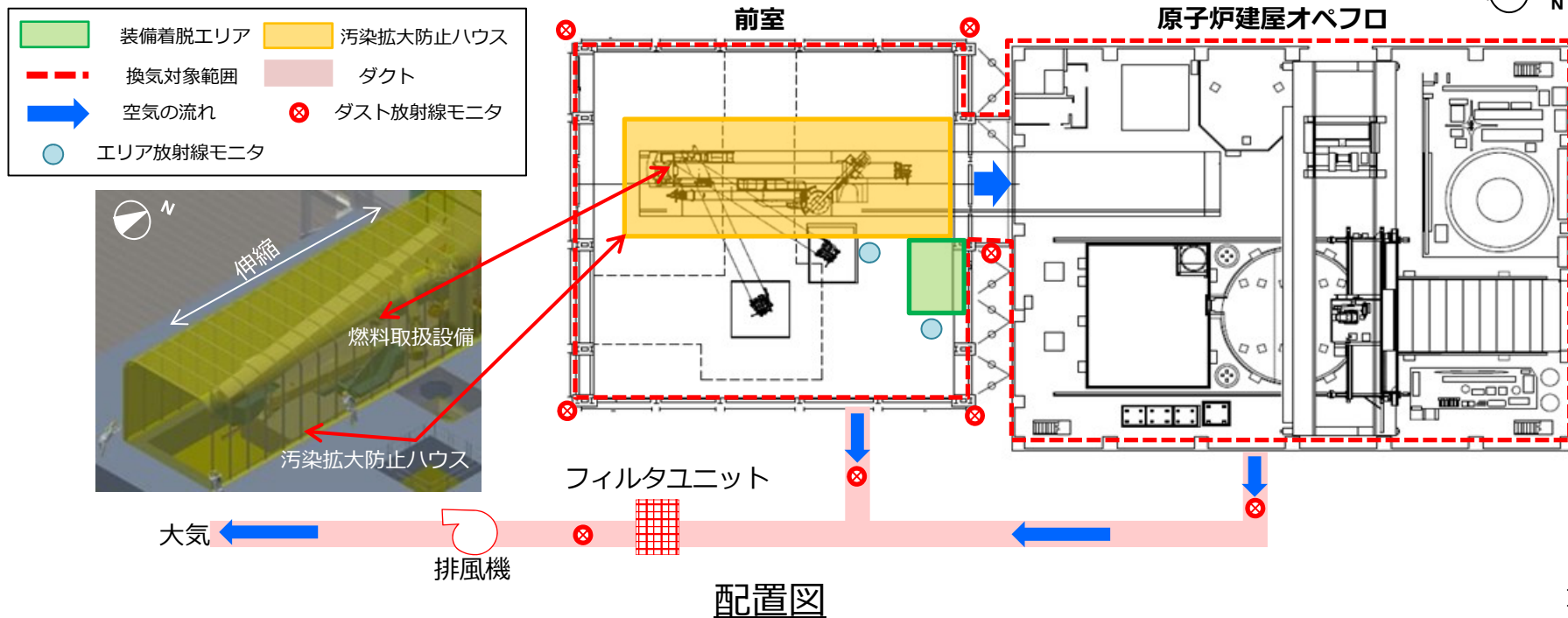
⑥燃料取り出し用構台に戻り構台から構内用輸送容器を搬出



### 参考 3. 汚染拡大防止の設計

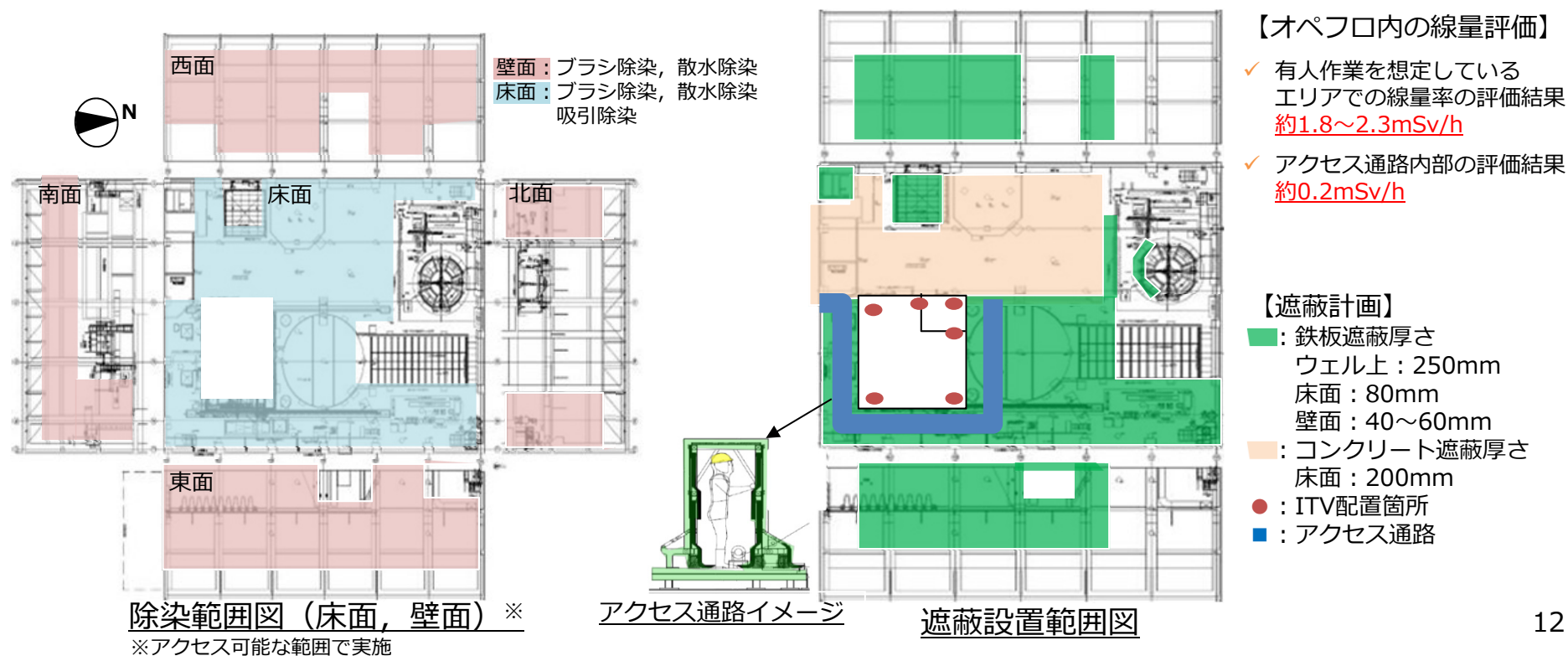
- 前室内に蛇腹式の汚染拡大防止ハウスを設ける設計。
  - 汚染拡大防止ハウスは、原子炉建屋南側に設けるシャッターを開ける際に展開し、原子炉建屋と前室内の区画を行う。なお、ハウスを格納する際には汚染確認を行ったうえで区画を解除する。（必要に応じて除染を実施）
- 換気設備は、フィルタユニット内の高性能粒子フィルタを通し、放射性ダスト放出抑制を図る設計。
- ダスト放射線モニタを燃料取り出し用構台周囲及びフィルタユニット前後に設置し、空気中の放射性物質濃度を連続監視する設計。異常検知時は、免震重要棟※に警報を発報する設計。
- エリア放射線モニタを前室内に設置し、現場及び免震重要棟※にて、線量当量率を表示する設計。異常検知時は、免震重要棟※に警報を発報するとともに前室内でパトランプが鳴動する設計。

※集中監視室，遠隔操作室



## 参考4. オペフロ線量低減の設計

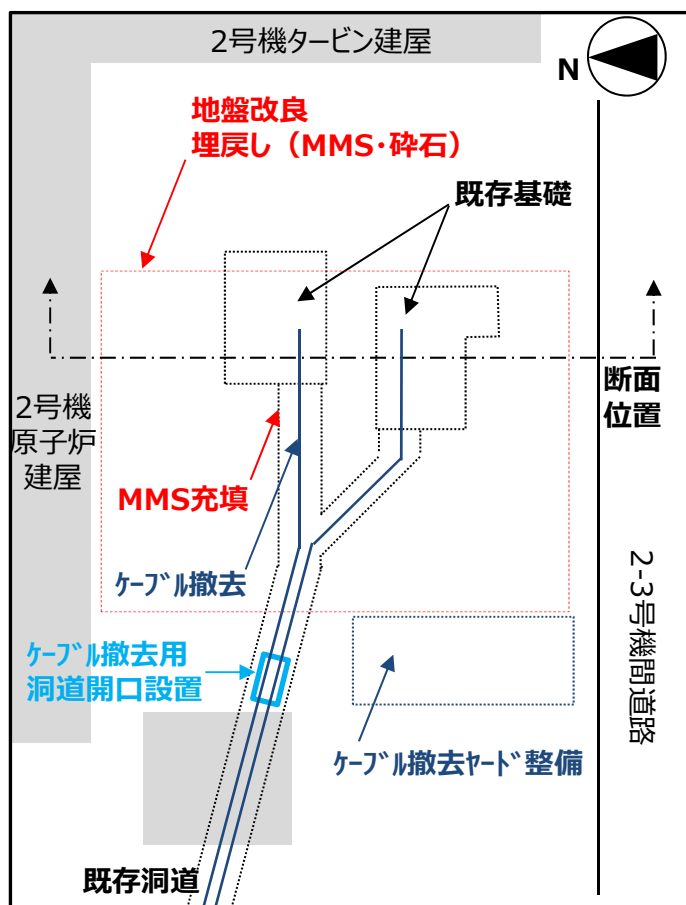
- 2018年度に実施したオペフロ調査結果から、遮蔽体設置工法及び除染の仕様について現在詳細な検討を進めている。
- 除染及び遮蔽設置後の評価結果より、原子炉建屋内の有人作業は限定的な作業ではあるが、可能であると評価している。想定している有人作業は以下の通り。
  - 設備設置時：SFP近傍へのITV及び照明設置，非常用注水配管設置，ランウェイガード設置
  - 設備不具合時：ITV故障，燃料取扱機油圧系統不具合等
- 今後実施する線量低減作業時にホールドポイント（除染・遮蔽完了後等）を設け、線量低減効果の確認を行い、追加線量低減対策の要否を検討する計画。



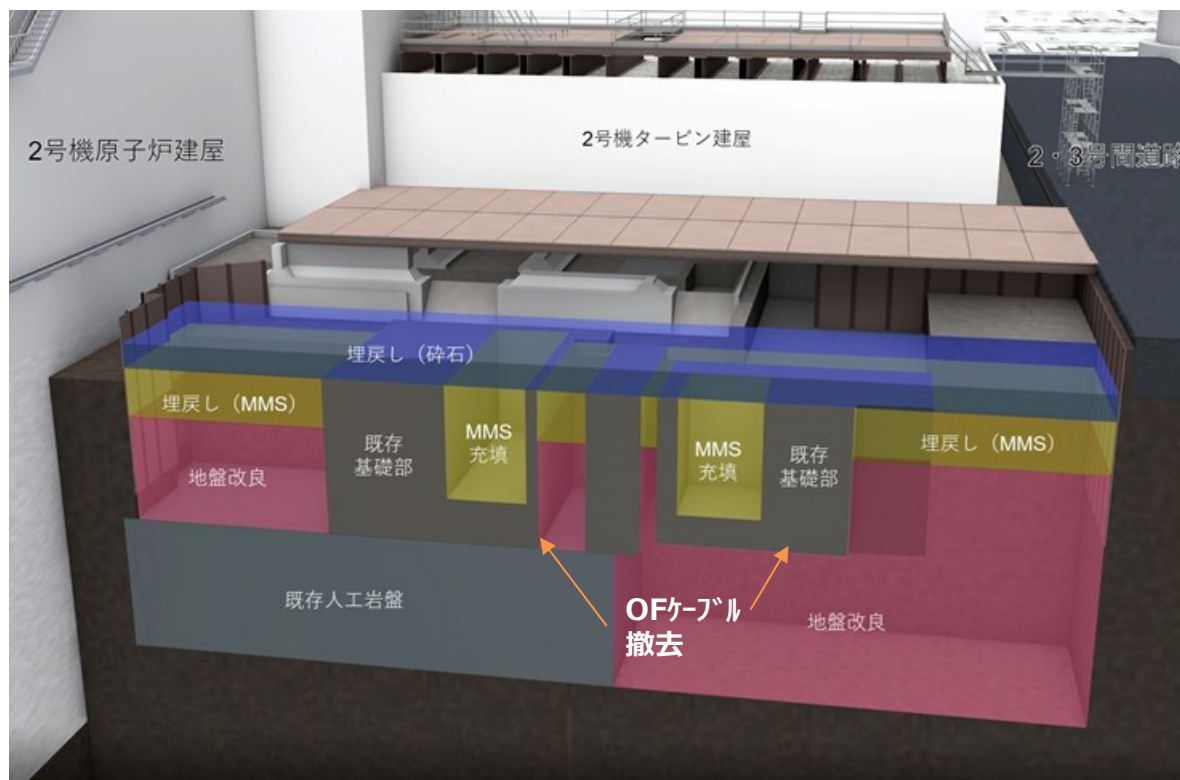
## 参考5. 燃料取り出し用構台設置に向けたヤード整備計画

- 2号機構台設置範囲のOFケーブル撤去、地盤改良を順次進めていく計画
  - ✓ 絶縁油含有のOFケーブル撤去（ケーブル撤去、洞道開口設置、ヤード整備）
  - ✓ 地盤改良、MMS※埋戻し、地下工作物内MMS※充填

※MMS(Man Made Soil): セメント・固化材・土を混合した流動化処理土



ヤード配置図



2号機原子炉建屋南側ヤード断面イメージ

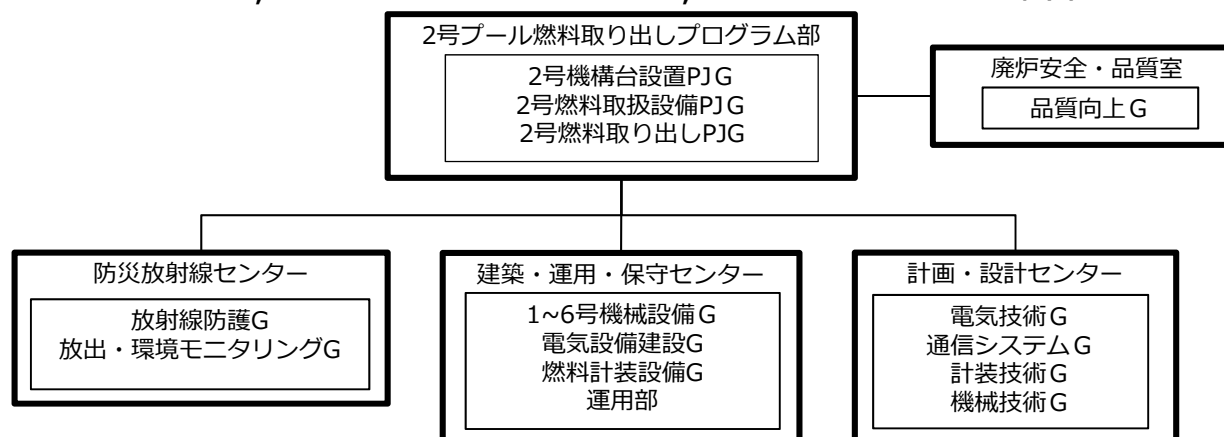


## 参考6. 設計・調達段階からの品質管理強化

- 3号機 燃料取扱設備で発生した不具合事象の反省を踏まえ「重要調達品・設計管理ガイド」を制定。2号機の燃料取扱設備はガイドに基づき品質管理強化を進めている。

### ➤ 品質管理強化のポイント

- ✓ 各機器に対して専門部門が協働関係を構築し、横断的に設計を実施。
- ✓ リスク分析及び致命的な影響が生じる部品についての整理を実施。結果に基づき不具合発生時のリカバリ対策(対応手順書, 予備品)を事前に準備。
- ✓ 仕様書に規格等を明記することで要求仕様を明確化するとともに、要求仕様を満足していることを確認するために要求追跡表※を作成し管理。  
※当社要求仕様, メーカーの機器設計仕様をどの検査で担保しているかを『見える化』した管理表
- ✓ 製造着手前に取引先の品質能力等を確認後、製造を許可する。また、製造時にも当社が製造ラインの視察等を行い、適切に品質管理がされていることを確認。
- ✓ 製造後実施する現場を模擬した試験は、可能な限り現場状況と差異が無いように実施。なお、差異が生じる場合は、機器の妥当性を評価する。



2号機燃料取扱設備プロジェクト体制表

# 3号機燃料取り出しの状況

2021年2月25日

**TEPCO**

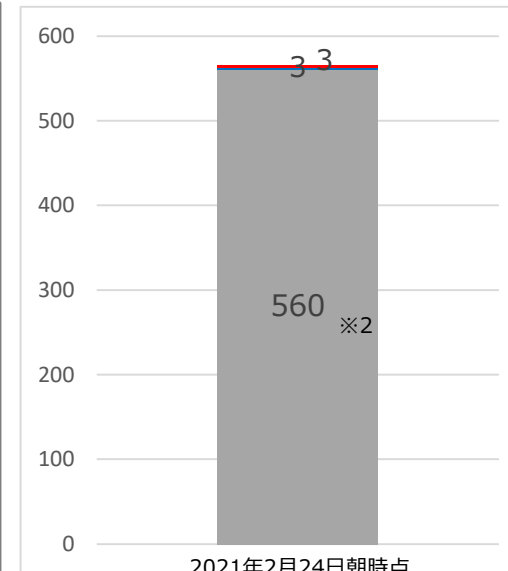
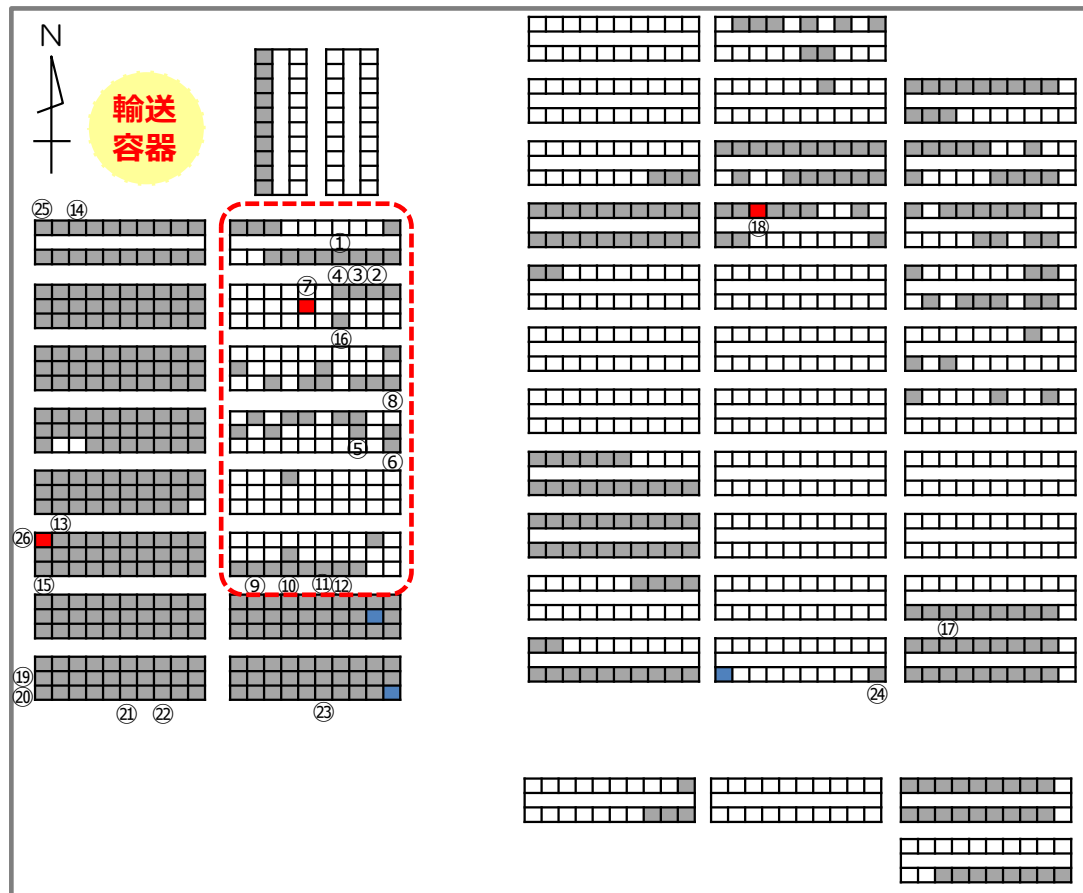
---

東京電力ホールディングス株式会社

# 1. 燃料取り出し・ガレキ撤去の状況

- 2021年2月24日朝時点,計553体<sup>※1</sup> /全566体の取り出しを完了している。
- 残り13体の燃料は吊り上げ可能であることを確認済。
  - ✓ 燃料ラック吊りピースの変形の曲げ戻しを行い, 燃料との干渉を解除 (26)
  - ✓ タガネ治具により燃料上部のガレキ除去後, 吊り上げ可を確認 (10, 17, 19~25)
- 2021年2月3日よりハンドル変形燃料の取り出しを開始した。

※1 共用プールに取り出し完了した燃料体数



※2  
3号機燃料ラックから  
取り出した燃料体数

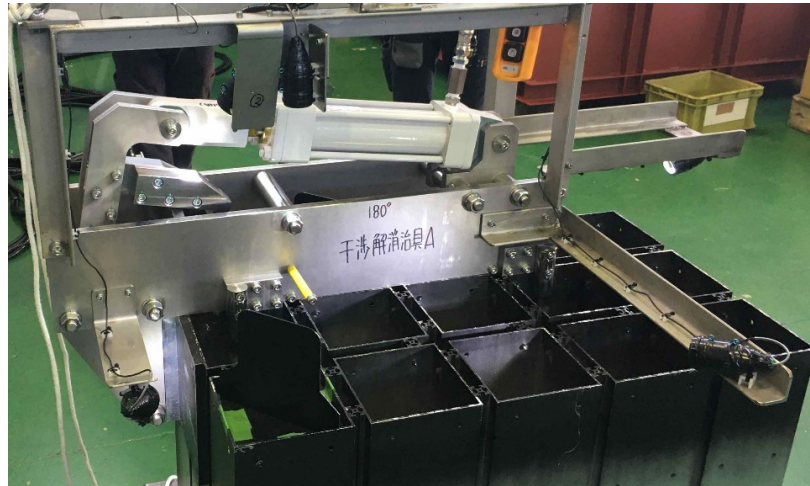
3号機使用済燃料プール内燃料内訳

- : ハンドル変形燃料
- : ガレキ撤去完了
- : 燃料取り出し済
- : 燃料が入っていないラック
- : 燃料交換機, コンクリートハッチが落下したエリア
- ①~⑬, ⑱, ⑳ : ハンドル変形燃料
- ⑰, ⑲~ ㉕ : タガネ治具適用の変形無し燃料

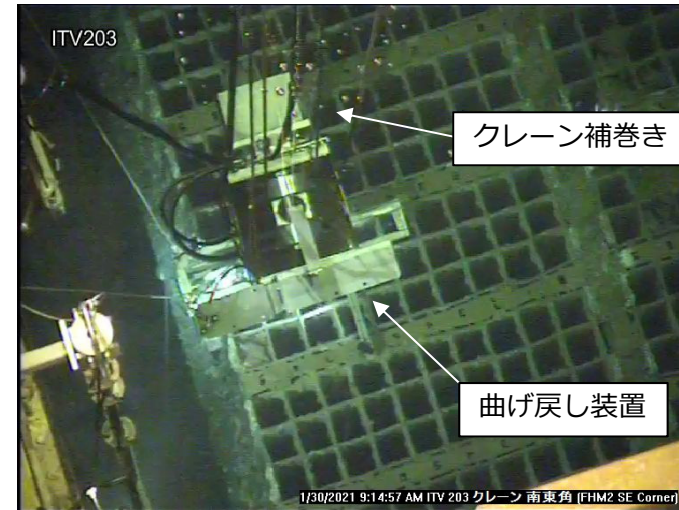
3号機使用済燃料プール (83回目までの取り出し状況を反映)

## 2. 燃料ラック吊りピースとの干渉解除

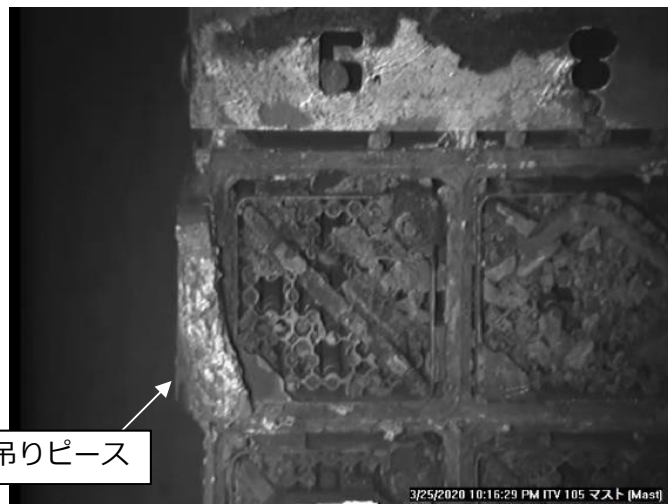
- 2021年1月30日, 変形した吊りピースをシリンダにより曲げ戻し, 燃料との干渉を解除する措置を実施。当該燃料は吊りピースとの干渉なく吊り上げ可能であることを確認した。



曲げ戻し装置



装置設置状況



曲げ戻し前



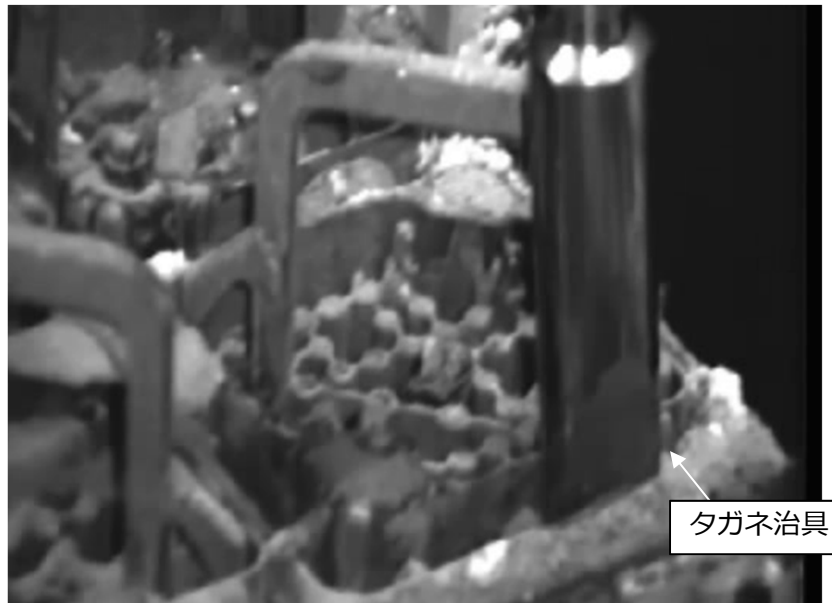
曲げ戻し後



吊り上げ状況

### 3. 燃料の吊り上げ確認

- 1tで吊り上がらない状況を確認した燃料について、タガネ治具による燃料上部のガレキ除去後、吊り上げ可能であることを確認した（⑩,⑬,⑭～⑳）



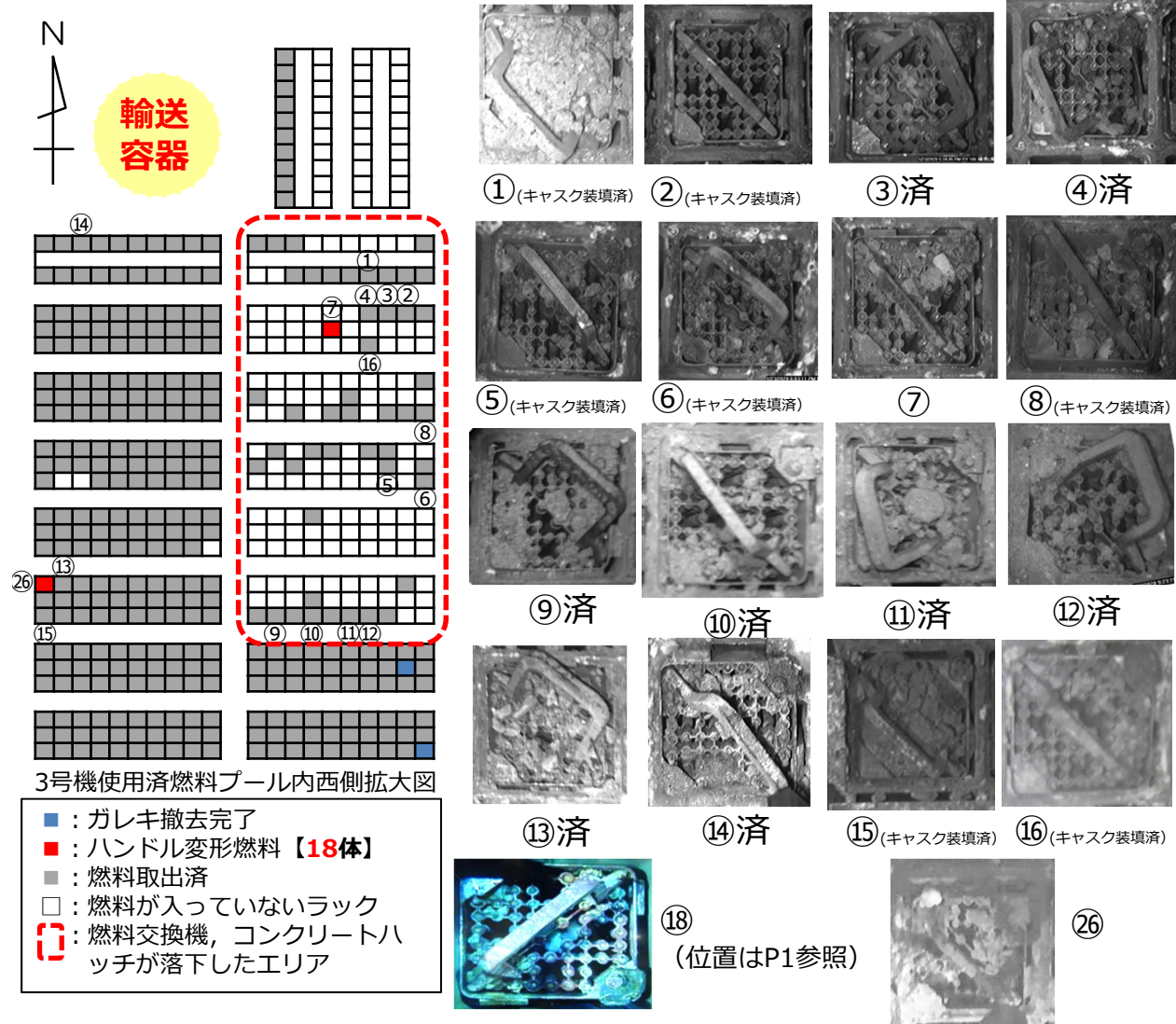
タガネ治具適用状況例（⑱）



吊り上げ状況例（⑩）

# 4. ハンドル変形燃料

- ハンドル変形燃料は計18体 (右表 灰色：取出済)
- 2021年2月24日朝時点, 8体取り出し完了 (③④⑨⑩⑪⑫⑬⑭)



ハンドル変形燃料取扱い区分

No.	型式	ITVによる推定曲がり角度	変形方向	取扱い区分※1
①	STEP2	約10°	反CF側	A
②	9×9A	約10°	反CF側	A
③	9×9A	約40°	CF側	C
④	9×9A	約40°	反CF側	B
⑤	9×9A	<10°	CF側	A
⑥	9×9A	約10°	CF側	A
⑦	9×9A	約10°	反CF側	A
⑧	9×9A	約20°	反CF側	A
⑨	9×9A	約40°	CF側	C
⑩	9×9A	約10°	反CF側	B
⑪	9×9A	約60°	反CF側	B
⑫	9×9A	約60°	CF側	C
⑬	9×9A	約40°	CF側	C
⑭	9×9A	約20°	CF側	B
⑮	STEP2	<10°	反CF側	A
⑯	9×9A	<10°	-	A
⑰	9×9A	<10°	反CF側	A
⑲	9×9A	<10°	反CF側	A

※取扱い区分	A	B	C
収納缶	小	大	
掴み具	既存		大変形用

## 5. ハンドル変形燃料取り出し作業状況

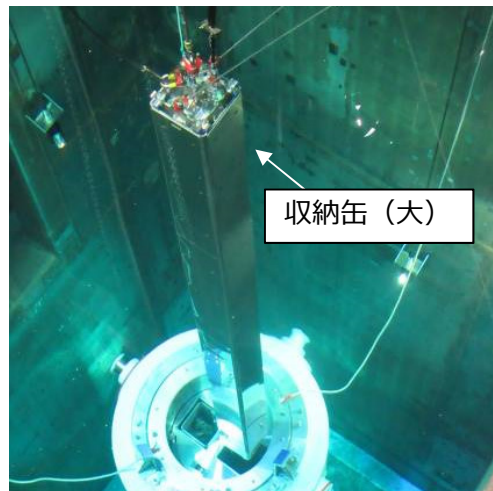
- 2月3日よりハンドル変形燃料の取り出しを開始



3号機でのハンドル変形燃料の吊り上げ



3号機での輸送容器への装填



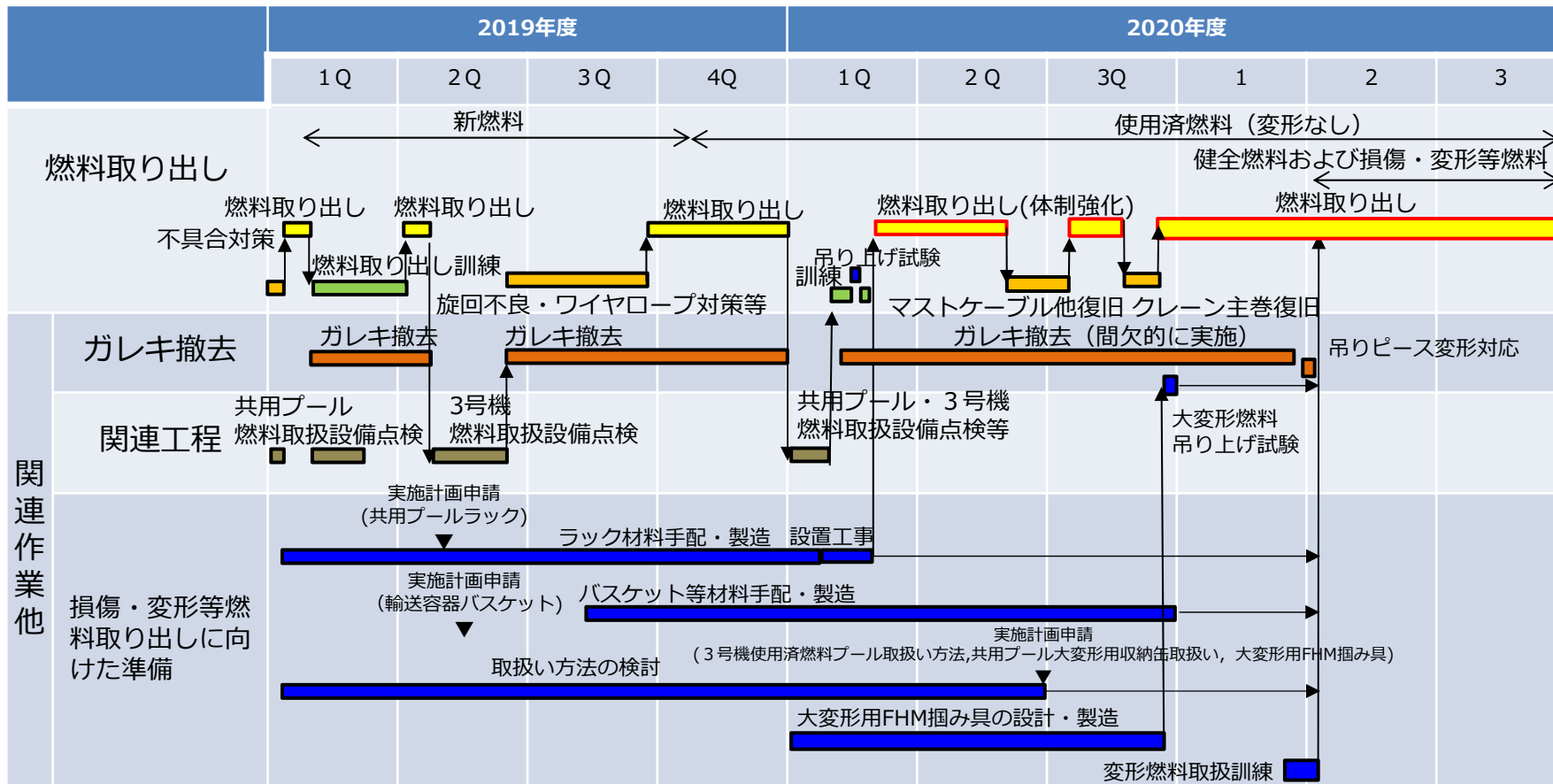
共用プールでの収納缶 (大) の吊り上げ



共用プールでの燃料ラックへの収納

## 6. 燃料取り出しのスケジュール

- 燃料取り出し作業を確実に進め、2020年度内の取り出し完了を目指す。
- 2021年2月24日朝時点、燃料は残り13体、輸送回数は2回の予定。





### 使用済燃料等の保管状況

保管場所	保管体数(体)				取出し率	(参考) 2011/3/11 時点	備考
	使用済燃料プール		新燃料 貯蔵庫	合計			
	新燃料	使用済燃料	新燃料				
1号機	100	292	0	392	0.0%	392	
2号機	28	587	0	615	0.0%	615	
3号機	0	6	0	6	98.9%	566	
4号機	0	0	0	0	100.0%	1,535	
5号機	168	1,374	0	1,542	0.0%	1,542	・2011/3/11時点の体数は炉内含む
6号機	198	1,456	230	1,884	0.0%	1,704	・2011/3/11時点の体数は炉内含む ・使用済燃料プール保管新燃料の
1～6号機	494	3,715	230	4,439	30.1%	6,354	

保管場所	保管体数(体)			保管率	(参考) 保管容量	備考
	新燃料	使用済燃料	合計			
乾式キャスク 仮保管設備	0	2,033	2,033	51.3%	3,965	キャスク基数37 (容量:65基)
共用プール	76	6,582	6,658	98.9%	6,734	ラック取替工事実施により当初保管 容量6,840体から変更

	保管体数(体)		
	新燃料	使用済燃料	合計
福島第一合計	800	12,337	13,137

赤字: 2021/1/28報告時からの変更点  
36体の使用済燃料を3号機から共用プールへ  
取り出し実施  
7体の使用済燃料を3号機から構内用輸送容器へ  
装填し、共用プールへ輸送中



# 1号機飛散防止剤散布実績及び連続ダストモニタ計測値

2021/02/25



東京電力ホールディングス株式会社

# 1.定期散布（1号機）

定期散布	
目的	オペレーティングフロア（以下、オペフロ）上へ飛散防止剤を定期的に散布し、ダストの飛散抑制効果を保持させることを目的とする。
頻度	1回/月
標準散布量	1.5L/m <sup>2</sup> 以上
濃度	1/10
散布範囲	<p>【凡例】   : 散布範囲</p> <p>約40m            約30m            オペフロ            建屋カバー</p>
散布面積	1,234m <sup>2</sup>

## 2.作業時散布・定期散布の実績及び予定（1号機）

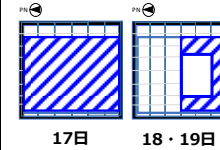
作業時散布			
目的	オペフロ上での（ガレキ撤去や除染等）作業に応じて、飛散防止剤を散布し、ダストの飛散を抑制することを目的とする		
標準散布量	1.5L/m <sup>2</sup> 以上	濃度	1/10
散布対象作業	ガレキ撤去		
定期散布の実績及び予定			
計画（2月）	実績（2月）	計画（3月）	
完了予定日：2月17・18日 PN	完了日：2月17・18・19日 PN	完了予定日：3月11・12日 PN	

【凡例】 ：計画散布範囲 ：実績散布範囲

2021年2月25日時点

### 3.作業時散布の実績及び予定（1号機）

								当該週の散布範囲
1月	月	24 (日)	25 (月)	26 (火)	27 (水)	28 (木)	29 (金)	30 (土)
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	3.07E-04 (最大) ND (最小)	2.26E-04 (最大) ND (最小)	1.71E-04 (最大) ND (最小)	1.05E-04 (最大) ND (最小)	1.26E-04 (最大) ND (最小)	9.33E-05 (最大) ND (最小)	7.69E-05 (最大) ND (最小)
2月	月	31 (日)	1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	8.68E-05 (最大) ND (最小)	1.04E-04 (最大) ND (最小)	9.05E-05 (最大) ND (最小)	7.15E-05 (最大) ND (最小)	7.15E-05 (最大) ND (最小)	1.10E-04 (最大) ND (最小)	8.78E-05 (最大) ND (最小)
2月	月	7 (日)	8 (月)	9 (火)	10 (水)	11 (木)	12 (金)	13 (土)
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	8.51E-05 (最大) ND (最小)	6.61E-05 (最大) ND (最小)	1.06E-04 (最大) ND (最小)	7.64E-05 (最大) ND (最小)	7.38E-05 (最大) ND (最小)	1.04E-04 (最大) ND (最小)	1.01E-04 (最大) ND (最小)
2月	月	14 (日)	15 (月)	16 (火)	17 (水)	18 (木)	19 (金)	20 (土)
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	7.10E-05 (最大) ND (最小)	5.74E-05 (最大) ND (最小)	6.60E-05 (最大) ND (最小)	5.47E-05 (最大) ND (最小)	7.91E-05 (最大) ND (最小)	1.12E-04 (最大) ND (最小)	5.74E-05 (最大) ND (最小)
2月	月	21 (日)	22 (月)	23 (火)	24 (水)	25 (木)	26 (金)	27 (土)
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.00E-04 (最大) ND (最小)	7.37E-05 (最大) ND (最小)	1.09E-04 (最大) ND (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)
2月	月	28 (日)	1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)	(最大) (最小)



※1 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値、ND=不検出